

# 有珠山

## 1 平成 17 年の活動概況

火山活動は静穏に経過しました。

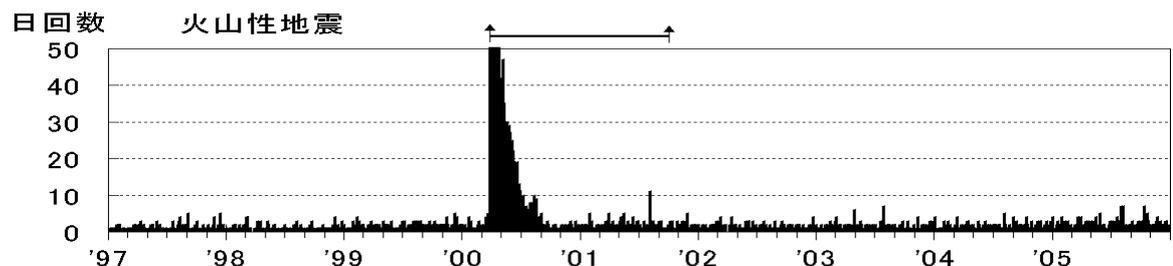
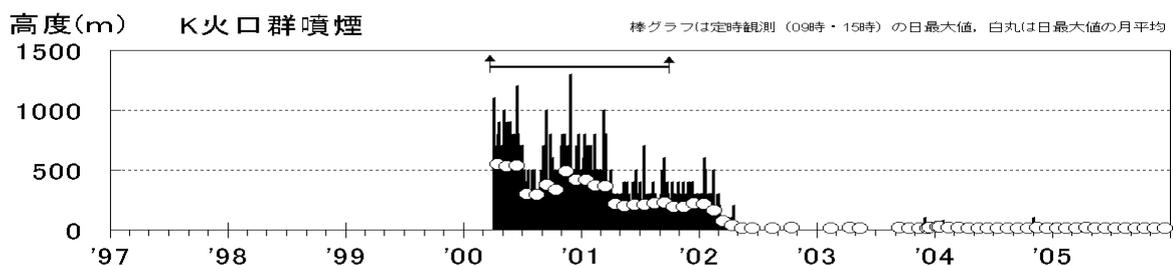
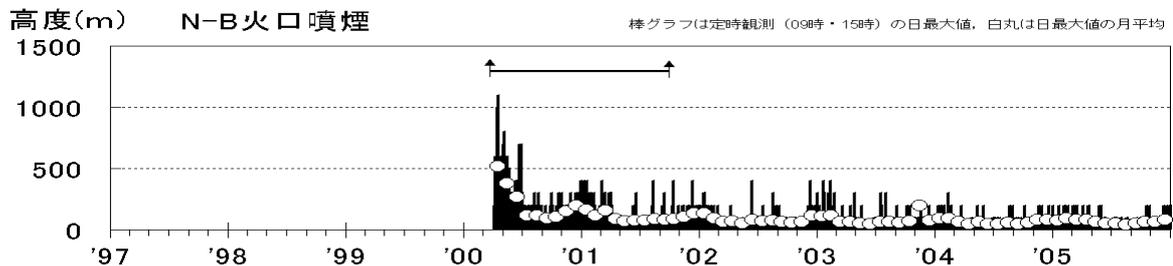
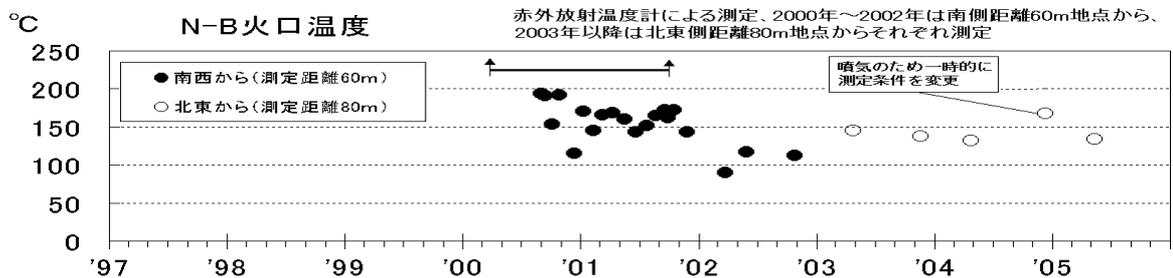
### 平成 17 年の主な火山活動

時期	火山活動	火山情報発表状況
	特記事項なし	発表なし

## 2 噴煙活動の状況

西山西麓（N）火口群にある N-B 火口では火口縁上おおむね 100m 以下の弱い噴気活動が続  
き、金比羅山（K）火口群では時折ごく弱い噴気が観測されました。

山頂火口原や昭和新山でも少量の噴気活動が続いていますが、期間を通して特に変わった様  
子はありませんでした。



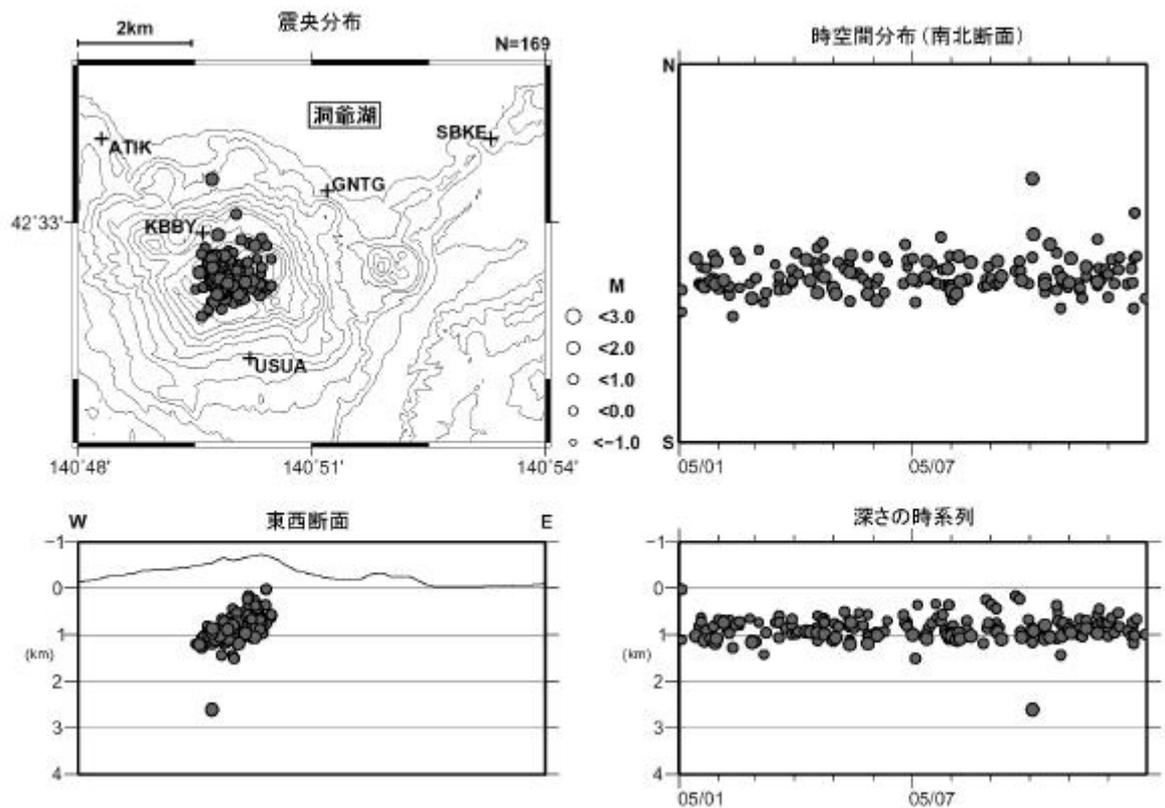
最近の火山活動経過図（1997年1月1日～2005年12月31日）  
で挟まれた期間は2000年噴火活動期

### 3 地震活動の状況

火山性地震は 1 日あたりおおむね 5 回以下と少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

月別地震回数（A点）

2005 年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
地震回数	30	24	22	24	36	18	44	37	29	35	29	33
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



有珠山の震源分布図（丸印：震源 + 印：地震観測点）

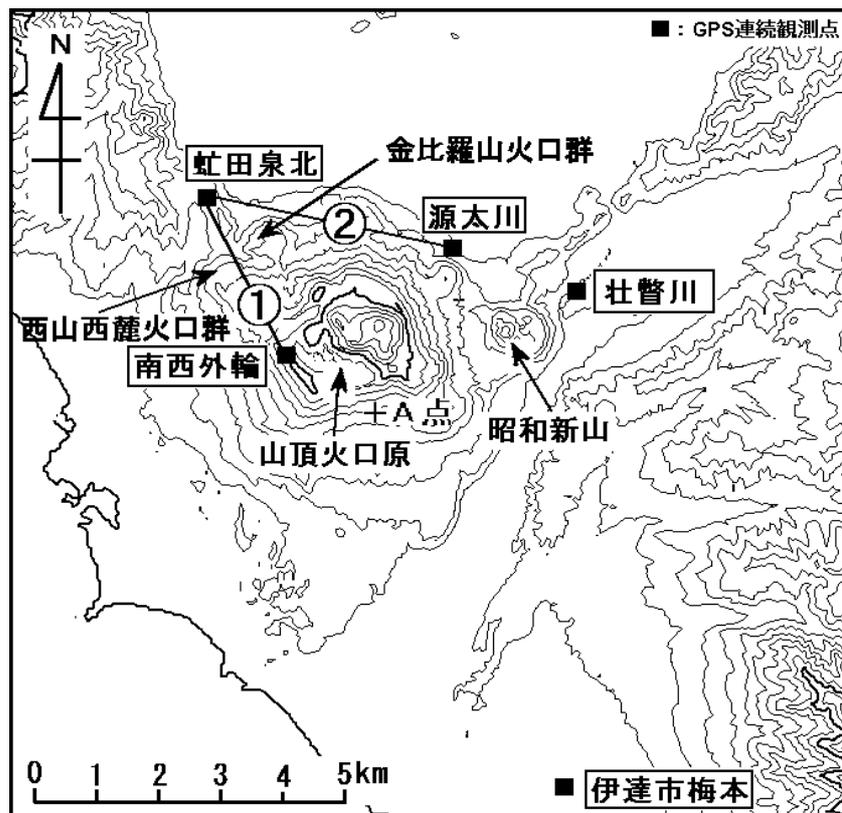
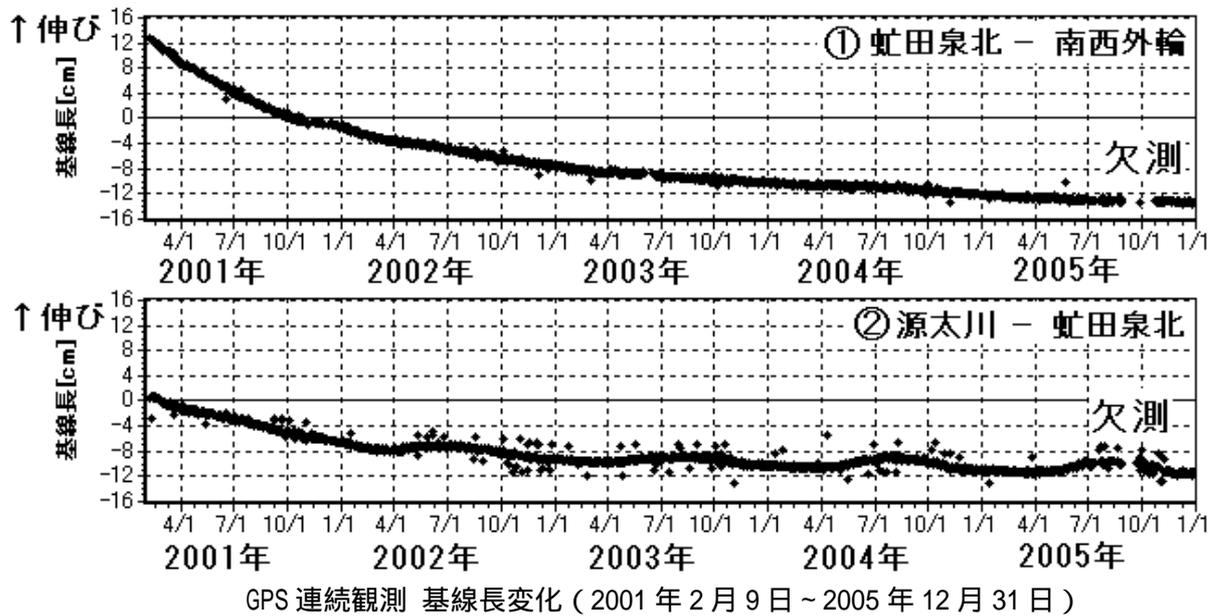
印は 2005 年 1 月 1 日～12 月 31 日の 1 年間に求まった震源を示しています。  
震源は山頂部直下の海面下 1km 前後に集中しています。

#### 震源分布図の説明

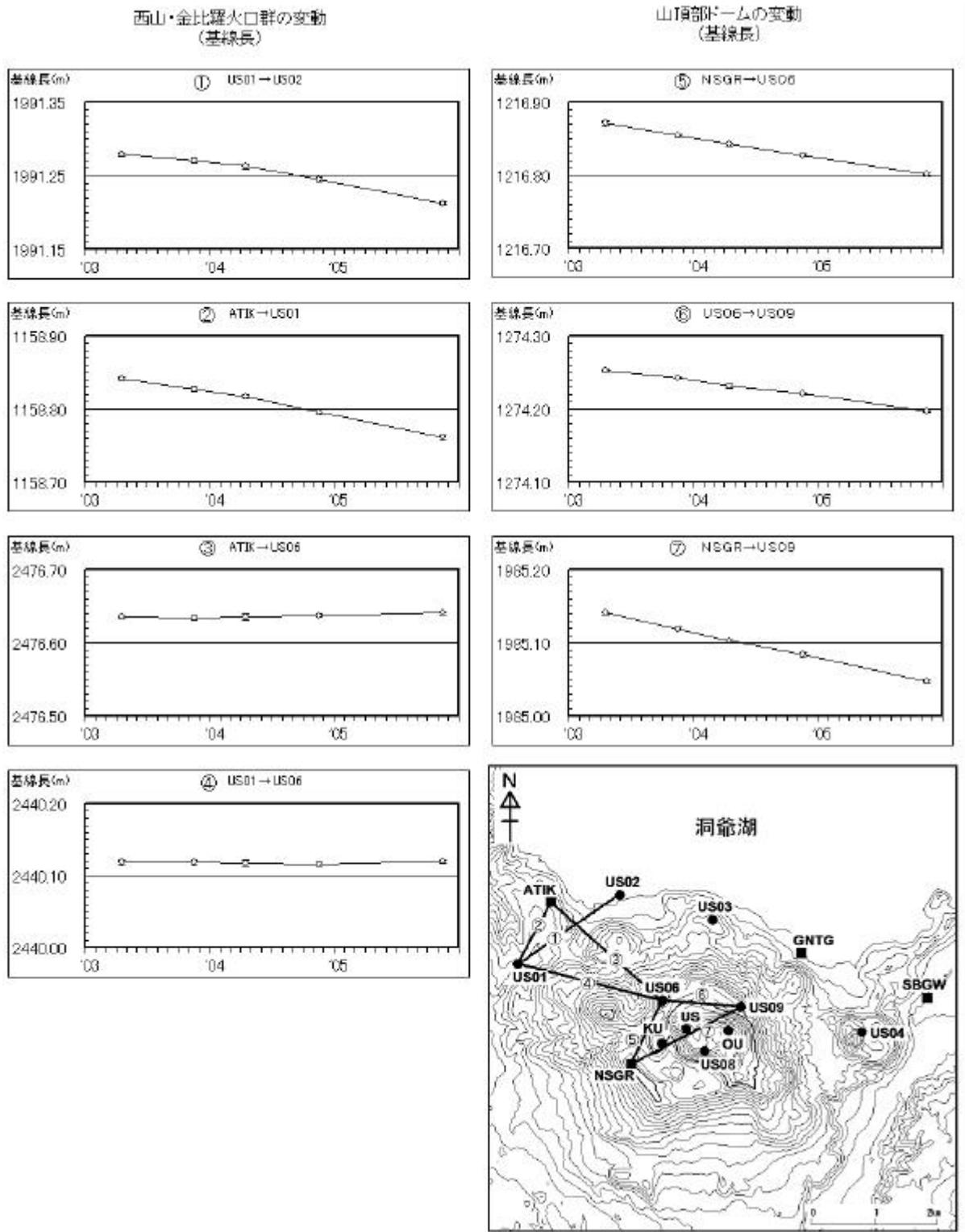
- ・東西断面 震央分布で表示された範囲を東西面に投影して、地震の垂直分布を示した図です。
- ・時空間分布 震央分布で表示された範囲を時間経過とともに南北面に投影することで、震央の位置がどのように推移しているかを示した図です。
- ・深さの時系列 時間経過とともに震源の深さがどのように推移しているかを示した図です。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、新たな火山活動の高まりを示すような変動は認められませんでした。



GPS 繰り返し観測では、2000 年の噴火活動域および山頂ドームを囲む基線で引き続き収縮傾向が認められました。

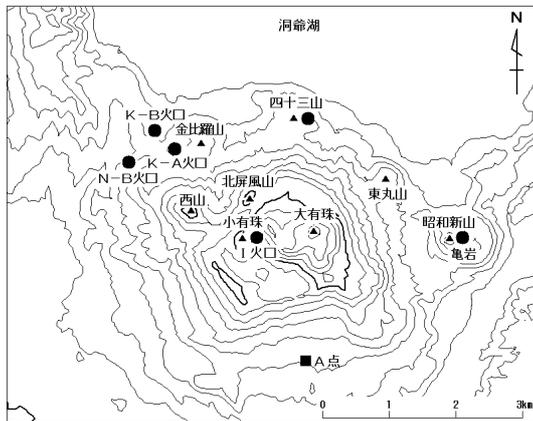


各基線の時系列変化（2003年4月～2005年11月）  
 グラフの番号（ ～ ）は右下図の基線 ～ にそれぞれ対応

## 5 調査観測の結果

5月および11月に調査観測を実施しました。N-B火口の火口温度は約130（2004年4月：約130）と引き続き高温を維持していました。赤外熱映像装置\*による観測では、火口内壁南側から北西側の変色域に対応した高温領域が引き続き認められました。北東側内壁では地熱域（図中 部）がやや拡大した可能性があります。全体としてN-B火口内の熱活動に大きな変化は見られませんでした。

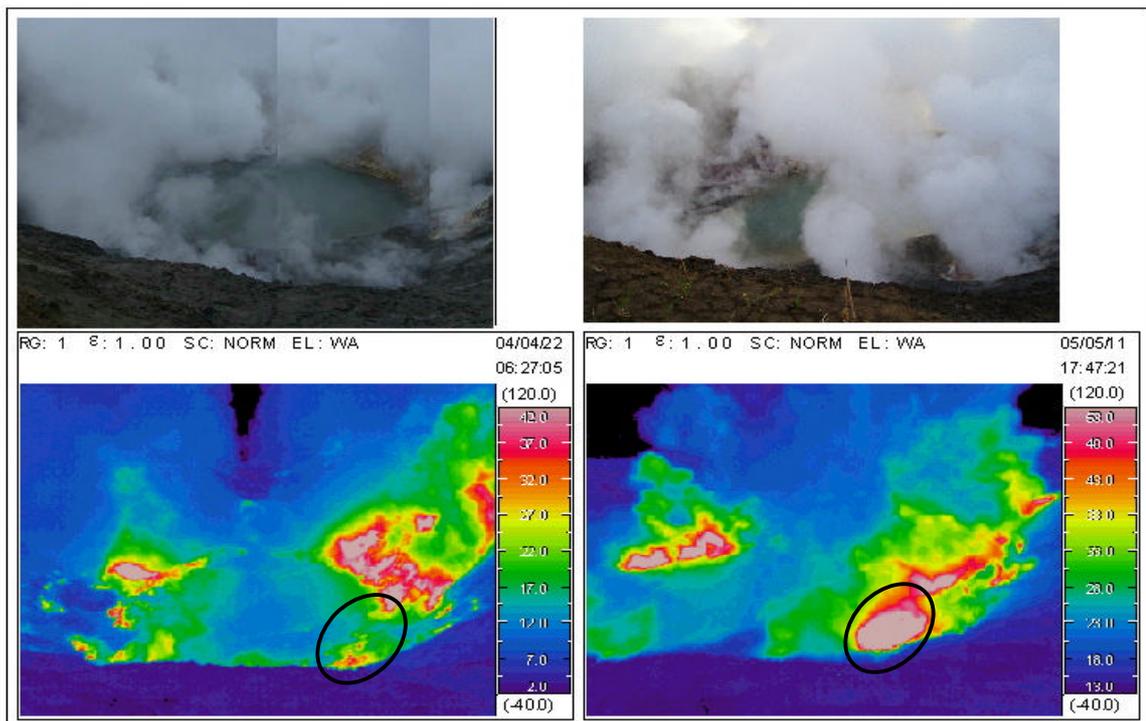
山頂火口原 火口など、その他の火口の熱活動にも大きな変化は認められませんでした。



有珠山周辺図



山頂火口原（中央：I火口 右：銀沼火口）



北東側火口縁から撮影した赤外熱映像装置によるN-B火口内の表面温度分布  
（左図：2004年4月22日 右図：2005年5月11日）

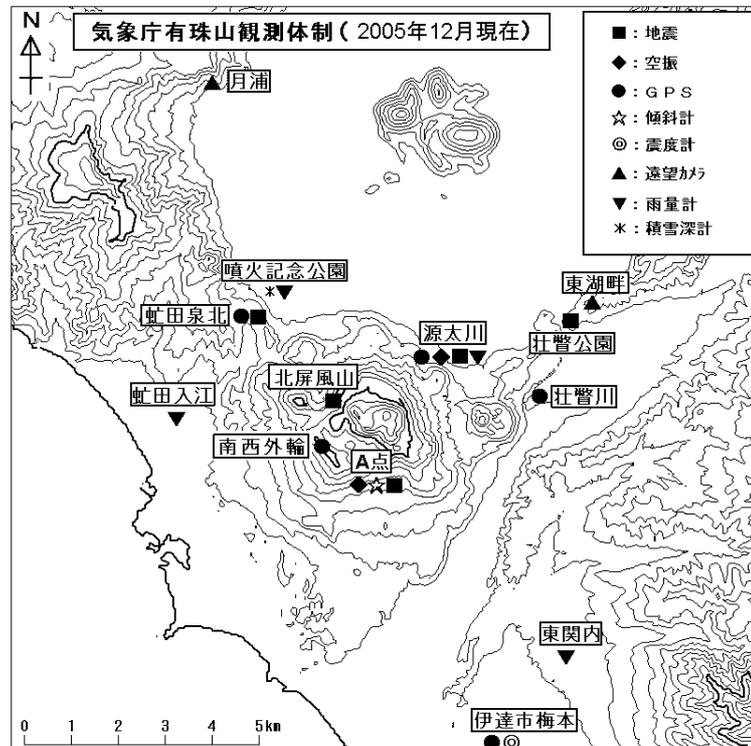
## 6 上空からの観測結果

北海道開発局の協力により3月23日、6月1日、9月28日、10月12日および11月2日に上空からの観測を実施しました。

西山西麓火口群および山頂火口原の噴気の状態にこれまでと比べて特段の変化はありませんでした。

- \* 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を検知して温度や温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、熱源から離れるほど測定される温度は実際の温度よりも低い値になってしまいます。また、噴煙や霧で測定対象が見えにくい場合には温度測定ができないこともあります。

観測点情報



観測点一覧表 有珠山 (位置は世界測地系)

記号	測器種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始年月
			緯度(度分)	経度(度分)	標高(m)		
	地震計	A点	42 31.7	140 50.2	246	0	1991年12月
		北屏風山	42 32.9	140 49.6	537	0	2003年9月
		壮瞥公園	42 33.8	140 53.3	160	-1	2001年2月
		源太川	42 33.3	140 51.2	118	0	2001年2月
		蛇田泉北	42 33.8	140 48.3	180	-1	2001年3月
	空振計	A点	42 31.7	140 50.2	246	2	2000年5月
		源太川	42 33.3	150 51.2	118	2	2001年2月
	遠望カメラ	東湖畔	42 34.0	140 53.6	195	5	1996年12月
		月浦	42 36.5	140 47.5	98	10	2001年3月
	GPS	源太川	42 33.3	143 58.4	118	3	2001年2月
		蛇田泉北	42 33.8	140 48.3	180	10	2001年2月
		伊達市梅本	42 28.4	140 52.6	14	6	2001年2月
		南西外輪	42 32.3	140 49.3	523	3	2001年3月
		壮瞥川	42 32.9	140 52.7	54	4	2001年2月
	傾斜計	A点	42 31.7	140 50.2	246	-12	2001年3月
	震度計	伊達市梅本	42 28.4	140 52.6	15	-	1996年4月